

多摩丘陵(南山) 自然観察会

開催日時：2013年4月28日(日) 10時～12時30分

天候：晴れ

場所：東京都稲城市 南山

参加人数：端数倶楽部(大人17名/子供8名 計25名) 南山の自然を守り育てる会(8名) 計33名



はじめに

寄付先である「NPO法人 南山の自然を守り育てる会」との合同企画で自然観察会を実施した。南山は都心から近いにも拘わらず、豊かな自然を残す里山ですが、近年は宅地化の波が押し寄せ、この豊かな自然が失われつつある状況です。

そういった中で、端数倶楽部会員として一人でも多く、この実態を知って欲しかった事と、保全に尽力しているNPO団体との良好な関係を構築する事で、端数倶楽部として自然保護活動に関与し貢献する。

観察会内容と竹の子堀り

NPO団体から南山の自然保護に取り組む活動説明(材効・サツウウカ)について、写真パネルやサツウウカの実物(卵と幼生)を見ながら、生育についての説明を受けた。参加者一同、南山での希少種保護に対する取り組み理解と、南山全般に対して理解を深める事が出来、より身近に自然を感じる事が出来たと思われる。

その後の竹の子堀りは今年是不作との予測であったが、観察会参加者全員が竹の子堀りに没頭、各々が満足いく収穫を楽しむ事が出来た。又今回参加頂いた方の中で2組のリピーターがいた事は、主催者として大変光栄であった。

参加者感想

住宅地化が進む中での自然との共存、難しいテーマではありますが、人間が自然の恵みをいただき生かされているわけですから少しでもオオタカの巣守っていききたいですね。子供たちは里山を守るについては・・・かもしれないが山道をゴロゴロ転がりながら初めてのタケノコ堀りに大喜びでした。タケノコご飯を作り、匂いの味を楽しむことができました。トウキョウオオサンショウウオも見ることができ、貴重な体験をありがとうございました。また次回このような企画がありましたら参加させていただきたいと思います。取り急ぎお礼まで。(Sさん)

お天気もよく、稲城市の景観をはじめ当日のイベントも楽しいものでした。折角の自然環境が宅地化等で失われることはさびしい限りですが、身近な所で自然が健在だということを知り得た事が収穫でした。(Tさん)



担当者の報告

毎年恒例の人気イベントであり、今回も多人数での開催となりました。好奇心旺盛な子供達8名を含めて、アットホームな雰囲気の中で、観察会と竹の子堀りを楽しく実施することができました。

今年は竹の子が不作がみで大変心配していましたが、何とか各家族がほぼ満足いく収穫が出来ました。参加者には大変喜んでもらい有意義な観察会となりました。

梁川貴司